

議会だより



新年のご挨拶
山ノ内町議会議長 西 宗亮



新年あけましておめでとう
ございます。

みな様におかれましては、
素晴らしい夢と希望に満ち
たお正月をお迎えになられ
たこととお慶び申し上げます。
また、旧年中は町議会
に對しまして、一方ならぬ
ご支援とご理解を賜り厚く
お礼申し上げます。本年も
どうぞよろしくお願ひ申し
上げます。

まず冒頭に、昨年9月の
議定会定例会における補正予
算の審議結果について「再
議」となる混乱を招き、報
道等でみな様には大変ご心
配とご迷惑をおかけしまし
たことについてお詫びを申
し上げます。今後は町民の
みな様に寄り添い開かれた
議会構築をさらに進めて議
会の責務に邁進してまい

所存でございますので変わ
らぬご支援、ご理解をよろ
しくお願ひ申し上げます。

12月議会一般質問では、
中学3年生のみなさんが社
会科授業の一環として3日
間にわたり傍聴にお越し
いただきました。町政につ
いて、また、議会の様子な
どに直接見て触れて関心を持
ち、身近に感じて将来につ
いて考えてもらうことに役
立てばありがたいと思いま
す。また、11月の子ども議
会や定例会一般質問の傍聴
などご関係いただいたみな
様に感謝申し上げます。

結びに、今年も穏やかで
実りの多い年となり、みな
様におかれましては、ます
ますご健勝でご多幸であり
ますようご祈念申し上げます。
新年のご挨拶といたします。

平成29年第5回議会定例会

一般質問傍聴者数は 過去最高の118人

平成29年第5回議会定例会
は、11月28日から12月13日ま
での16日間にわたり開催され
ました。

町側からは、専決処分の報
告5件、専決処分の承認2件
補正予算案10件、条例の一部
改正2件、買取契約の締結1
件、北信保健衛生施設組合格
約変更と財産処分協議、町
道路線の認定1件、人事案件
1件が提案され、議会側から
は、条例の一部改正1件を提
案しました。慎重審議ののち
全て受理、承認、可決しました。
4、5、6日に行われた一般
質問には10議員が登壇しまし
た。山ノ内中学校3年生がク
ラスごとに3日間に分かれ傍
聴されたこともあり、傍聴者
数は過去最高の118人に上
りました。

9月議会から継続審査とな
っていた陳情1件については、
採択し、意見書提出を可決し
ました。

第111号
平成30年1月25日
(2018)
発行 山ノ内町議会
責任者 議長 西 宗亮
編集 広報常任委員会

〒381-0498 長野県下高井郡
山ノ内町大字平穏3352-1
☎0269-33-1101 (有)2020
E-mail
gikai@town.yamanouchi.nagano.jp
議会ホームページと
議会フェイスブックは
町ホームページからアクセス
 山ノ内町議会
facebook  ここをクリック

もくじ

新年のごあいさつ	16
第5回定例会関連記事	16
第1回臨時議会関連記事	18
一般質問	19
山中3年生 議会傍聴	30
管外視察	32
陳情・請願、議会報告会日程	34
みんなのひろば・編集後記	35

専決処分の報告

○学校施設内における事故
に係る和解及び損害賠償
額の決定

変更前 6790万円
変更後 6509万円

専決処分の承認

○橋梁(角間橋) 補修工事
変更請負契約の締結

○平成29年度一般会計補正
予算(第3号)

変更前 4700万円
変更後 5063万円
○志賀高原総合会館98改修
工事変更請負契約の締結
請負金額(税抜)
○所有権移転登記請求事件
の和解について

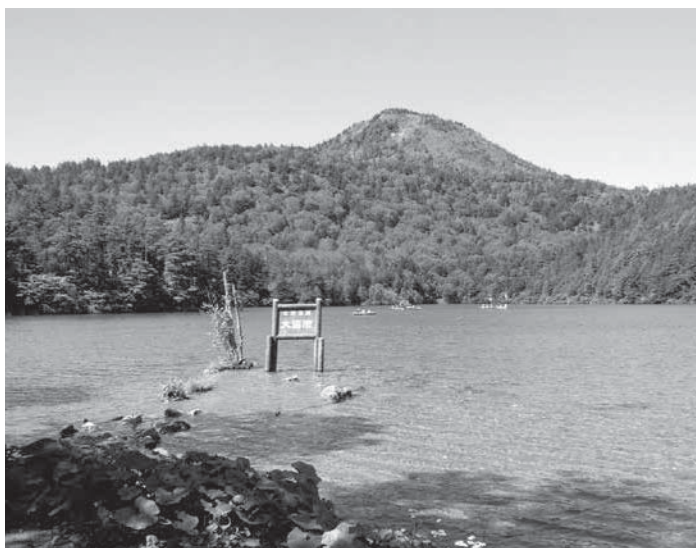
29年度一般会計補正予算(第4号)

国立公園満喫プロジェクト 展開事業に500万円

歳入歳出それぞれ8030万円を追加し、予算の総額
を73億160万円とするものです。

〈歳入の主なもの〉

- ・ 国庫支出金 2394万円
- ・ 国立公園満喫プロジェクト展開事業交付金 400万円
- ・ 道路橋梁災害復旧



志賀高原地域のインバウンド拡大を目指して国立公園満喫プロジェクト展開事業が導入されます（大沼池）

財政調整基金繰入金 △1億323万円	国立公園満喫プロジェクト 展開事業
前年度繰越金 1億4130万円	志賀高原除雪組合負担金 500万円
町債	道路修繕工事 149万円
・災害復旧債 1000万円	農業用施設災害復旧費 250万円
〈歳出の主なもの〉	林業用施設災害復旧費 530万円
若者定住促進マイホーム取得等補助金 231万円	道路橋梁災害復旧費 51万円
制度資金保証料補給金 500万円	原浄水施設維持管理補助金 400万円

新たに事業採択となった「国立公園満喫プロジェクト展開事業」は、上越高原国立公園志賀高原地域におけるインバウンド誘致拡充事業として行われます。環境省が、プロジェクト先行8公園の成果および知見を活かした、国立公園満喫プロジェクトの趣旨に沿ったインバウンド拡大および利用の質の向上をはかる事業に対して、アドバイザーの派遣や事業費の支援（1地域あたり400万円を上限）を行うものです。

条例の一部改正

理事者・議員の

期末手当0.05月アップ

特別職の職員の給与に関する条例の一部改正

学校医、学校歯科医の報酬を年18万4000円から18万5000円に増額するものです。

一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

29年人事院勧告にともなう給与と手当の増額改定です。全体での影響額は、約977万円となります。

町営住宅長寿命化型改善事業改善箇所買取契約の締結

・買取改善箇所
2棟4戸
・買取額（税込）
2941万円

が、適用は30年4月1日からです。

理事者の改定内容とあわせるのが慣例ですが「29年4月1日に遡って適用」部分について、議会としては辞退することとしました。

人事院勧告に係る条例改正にともなう補正予算

人件費分の補正が必要となった一般会計ほか6会計の補正予算案についても可決しました。

町道路線の認定

国道403号落合バイパス開通にともない、旧国道部分（裏落合1号線255m、裏落合2号線88m、裏落合3号線72m）を町道に編入するものです。

北信保健衛生施設組合規約の変更および財産処分

30年3月31日をもって、斎場事業から長野市（旧豊野町）が離脱することを受けての規約変更と、旧斎場跡地（49722㎡）を長野市に無償譲渡するものです。

人事案件

人権擁護委員

候補者の推薦

- 1、氏名
武田喜代子（68・前坂）
- 2、任期
法務大臣の委嘱の日から3年

お詫び 議会だより、10月号31Pの「再議」の図中、「否決」が「秘訣」と誤って表記されました。お詫びして訂正します。

平成30年第1回臨時議会

コロラド州ベイル町との 国際友好都市締結を可決



欧風建築の高級ホテルが立ち並ぶベイル町

平成30年第1回議会臨時会は、1月18日に開催されました。町側からは専決処分の報告1件、友好都市交流協定締結1件が提案され、いずれも全会一致で受理、可決しました。

北米屈指の山岳リゾート地

ベイル町と友好交流目指す

竹節町長は提案説明で、
当町とアメリカ合衆国コロラド州ベイル町がお互いを理解し、友情を深めていくことを目的に、教育・文化・観光・環境その他の交流を行い、両町の友好関係を推進するため、友好都市交流協定を締結したい、と述べました。
7月の訪米団に参加した徳竹栄子議員が賛成討論を行い、起立採決では全員の起立で可決しました。

これまでの経過 きっかけは阿部知事の訪米

阿部守一知事が一昨年8月にベイル町を視察。まだ日本の自治体と友好都市提携していないことを知らされました。県として海外との友好交流を後押しするために、志賀高原や地獄谷のスノーモンキーが外国人観光客に人気の山ノ内町に、ベイル町との友好都市提携を持ち掛けたことがきっかけです。

昨年7月17〜20日、竹節町長、議会、志賀高原観光協会、索道協会、旅館組合など10人の訪問団が、招待を受けてベイル町を視察しました。今年1月23日〜25日の日程で、ベイル町の訪日団12人が来町されます。25日には、長野県庁で阿部知事立会いのもと両町の国際友好都市交流協定調印式が行われる予定です。

賛成討論

徳竹栄子 議員

ベイル町は、澄んだ空気、清らかなゴア川の流れ、町並みはあらゆる所に花が飾られ花に囲まれ、建物は、欧州建築様式で統一され景観と環境に配慮した素晴らしい町です。人口は、約5300人、全米1位の年間約300万人が訪れる第1級の国際マウンテンリゾート地、ベイル町の魅力はスキー、そして夏場のアクティビティー・スポーツ施設・ホテル・飲食店・ショッピング施設が充実した長期滞在型ワンダーランドです。
山岳観光地と言つ共通点を通し、教育・文化・観光・環境など幅広い分野の交流が出来るれば、当町にとっても今後の町づくりや、地域活性化そして、人材育成等をはかる上でとても期待が持てると思えます。賛成致します。

専決処分の報告

○すがかわ体育館改修工事変更請負契約の締結

・請負金額(税抜)

変更前 6150万円

変更後 6251万円

コロラド州の州都・デンバーの西160kmに位置するベイル町は、アスペンと並ぶ世界的な高級スキーリゾート地です。欧風建築と歩行者空間に配慮した、魅力的な街並みが最大の特徴となっています。行政による基盤整備や景観コントロールが施されています。スキー場面積は2

アメリカ合衆国コロラド州 ベイル町はどんな町？

141haで志賀高原(425ha)の約5倍リフト・ゴンドラは32基。標高3500m以上の山頂から広がるスキー場は、標高差1050mというスケールの大きさです。宿泊者数は年間300万人に上ります。スキー場周辺には高級ホテルやレストランなどが立ち並び、グリーン期にはゴルフやハイキング、登山なども楽しめます。

ズバリここが知りたい

論戦 国民健康保険、衆議院議員総選挙投票率、観光 など

12月4・5・6日の3日間にわたり行われました。

一般質問とは、住民から重大な期待と関心を持たれる大事な議員活動です。議員がその市町村の行政全般にわたって、執行機関の疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。議員主導による政策議論であることから、執行機関も十分な準備が必要となるため事前通告を行います。

質問者1人の質問時間は25分です（答弁を含めて概ね1時間）。

今議会の登壇議員は10人、一般傍聴者は35人で、ほかに中学生による社会科授業の一環としての傍聴も行われました。（大勢の傍聴をお待ちしています）。

①	 小林 克彦	1. 行政における事業の費用対効果について 2. 地域の再生について 3. 町道の整備について 4. 国民健康保険の運営について
②	 湯本 晴彦	1. 信州DCの総括 2. 観光業の人材不足について
③	 児玉 信治	1. 旧北小学校の跡地利用について 2. 選挙の投票率について 3. 観光施策について 4. 庁舎宿直について 5. 職員体制について
④	 高田 佳久	1. 空き家対策の推進を 2. 地球温暖化防止対策の推進は 3. 観光振興による地方創生を
⑤	 渡辺 正男	1. 衆議院議員総選挙の投票率はどうか 2. スポーツ推進計画の進捗について 3. 楽ちんバス試行運転の現状は 4. 国民健康保険の現状と県一本化への進捗状況は
⑥	 望月 貞明	1. 積雪対策について 2. 観光について 3. 教育について 4. 景観づくりについて
⑦	 小林 民夫	1. 観光へのマーケティング手法の適用によるお客さんの増加策
⑧	 布施谷裕泉	1. 放課後児童対策の充実について 2. 衆議院議員総選挙の投票率について 3. 交通網の整備に向けて 4. 小さな拠点事業について
⑨	 徳竹 栄子	1. 楽ちんバスについて 2. 観光客に対する二次交通について
⑩	 山本 良一	1. 産業の未来について 2. 人口対策について 3. 廃校利用について 4. 山ノ内町の教育について

かえで通り・平和観音通りの改良計画は

町長—ここ数年地元要望はないが



こばやし かつひこ
小林 克彦

少子化が著しい、その元たどを辿れば結婚の減少に行き着く。しかし結婚の要素は個人の生き方や意識に関わり難しい。

小林克彦のつぶやき

質問 現状で、駅からお客様を迎えるにかなう道路であると考えているか。

町長 道幅が狭いことや、温泉の供給パイプが埋設されていて、平坦でないことから過去に整備の要望があった。しかし埋設物の費用負担の調整がつかず、表面のパッチング舗装のみとなつた経緯がある。

質問 道路が狭いことは風情もあり、無理に広げる必要はないと思うが、歩いて快適安全な道路とするために、仮に無散水の融雪道路とする場合の費用試算額は、**建設水道課長** 何度か試算



道路整備は全ての第一歩

質問 されていると思うが不明。生活のみならず観光

においても重要な道路であり、関係者の理解を得て検

討を進めるべき事業と考えるが。

町長 地元の協力が不可欠と考えている。関係者と連絡を取りながら対応していきたい。

質問 やまびこ広場の改修で費用対効果の考えは。

観光商工課長 小さな子どもから高齢者まで幅広い年齢層で利用してもらえれば、設け計画を進めている。

質問 観光利用のみならず、高齢者の健康増進とともに幼児などを対象とした、子育て施設とするべきである。

町長 若い皆さん方から、子育て支援の施設整備の意

見があり、他の施設とともに親水広場を計画している。

質問 観光は地域の総合力の産業であるが施策で特に留意していることは何か。

観光商工課長 地域の特性を生かした自主的、自立的な取り組みが必要と考えている。

質問 農業で特に留意していることは何か。

農林課長 従事者の高齢化、農村地域の人口減少による人手の確保と優良品種の導入につとめている。

質問 品質と生産量を落とさないための基盤整備とともに重要なことは、特に果

樹においては次々と新品種によるブームが起きている。新品種の開発こそ、行政が力を注ぐ施策ではないか。

農林課長 果樹試験場、普及センターとの情報交換やJAとの連携をして、次に代わるものを取り入れて振興をはかっていきたい。

質問 行政サービスとは、それが欠けているかまたは不足しているか、かつ民間に任せることができないものであり、費用対効果には原則なじまない、と考えるが。

町長 産業振興、安心安全な生活などの内容を精査して行政サービスを実施する。

人材確保のため日本語学校の誘致を

町長一町単独では全く考えていない

信州DC^{*1}の総括

質問 月別エリア別の成果は。

観光商工課長 対前年比7月志賀97%、北志賀110%、湯田中渋99%、8月志賀95%、北志賀130%、湯田中渋105%、9月志賀100%、北志賀135%、湯田中渋108%。

質問 フラッグ広告やチラシ、ポスターなどの効果は。

観光商工課長 長野に来てからの効果としては少ないが、見た人が次に行ってみようという効果はある。

質問 情報の入手手段が多様化している。SNS発信という新しい取り組みは。

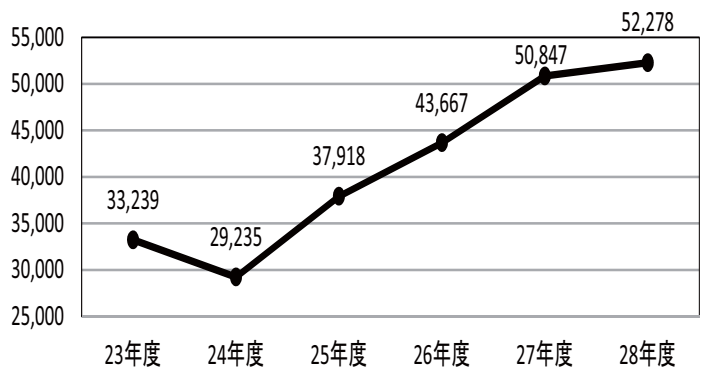
観光商工課長 PHOTO R Pというプロのカメラマンがついて一緒に写真のポインタを探して撮ってもら



ゆもとはるひこ
湯本 晴彦

- ※1：DC…デスティネーションキャンペーンの略。JRが県単位などで行政とタイアップしておこなう全国のキャンペーンのこと。
- ※2フラッグ広告…駅などに大きく掲げる旗状・垂れ幕状の広告。
- ※3PHOTRIP…写真を撮りながら旅をすること。今回、町単独で9月に企画された。
- ※4：外国人技能実習制度…「技能実習」あるいは「研修」の在留資格で日本に在留する外国人が報酬を伴う技能実習あるいは研修を行う制度。

日本における外国人学生数



出所：一般財団法人 日本語教育振興協会

外国人の学生数は近年うなぎ登りである

人材不足の解消策

質問 季節雇用から正規雇用へ移行する企業支援は。

観光商工課長 町単独ではない。国でキャリアアップ助成金というのがある。

質問 町の実施計画では、農業への雇用促進の補助金が町単独で盛り込まれているが、観光業へ出す考えはないか。

観光商工課長 観光連盟などで危機感を持つて意見がまとまれば、そちらの方向に進むことは可能。

質問 外国人技能実習制度の観光業への適用要望は。

観光商工課長 必要だと多くの人が思っているのであれば検討する。観光連盟から直接話はいただいてない。

質問 観光業から声が上がっていないというので、町でも検討していくべき。

質問 外国人の日本語学校など、学校誘致は。

町長 長野県全体で考えるレベルの話と認識している。

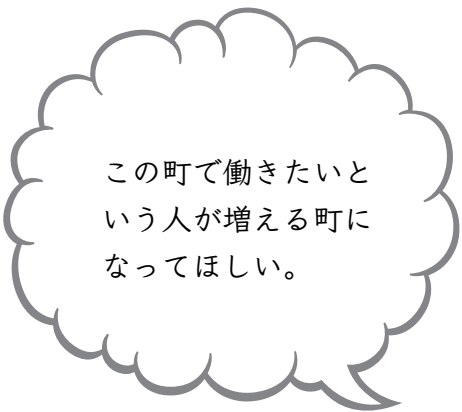
質問 日本語学校誘致は学生が労働力となる意味でも有効。町としても重要ではないか。

町長 町としては考えていない。職業訓練校があるので、その中のコースとして選択は可能。

質問 これだと宿泊業の人材を育成する機関やチャンスが町では非常に乏しい。

町長 関係する人たちがまとまって意見を統一して進めていくべき。町には話がないと聞いています。

質問 観光業から声が上がっていないというので、町でも検討していくべき。



この町で働きたいという人が増える町になってほしい。

湯本晴彦のつぶやき

WowWowふえすていばるの復活を

町長―復活の意向があれば予算措置を検討する



こだま しんじ
児玉 信治

※1：WowWowふえすていばる…2001年～2010年の10年間やまびこ広場と角間川・横湯川を活用して、釣りや魚のつかみ取りをロングランでおこなった観光企画。

やまびこ広場のリノベーションは

〔質問〕 「子育て支援の施設がほしい」との要望があったことから近年遊具を整備してきた。特に、当町には、町民プールもなく、水遊びをする場所も少なく、アウトドアを楽しむ場所もないとの理由から、住民が近隣の市町村へ出かけている。また温泉郷にお越しになる、特に子ども連れの観光客の憩いの場として総合的な整備が必要とこのことだ

〔町長〕 現在のゲートボール



カムバック！WowWowふえすていばる

場を多目的広場に、また、親水広場・バーベキュー広場や、進入路も含めて整備をする方向で、建設水道課と観光商工課、それぞれが

〔質問〕 WowWowの復活を強く望みたいが、協力しながら来年度の予算措置、資金については過疎債を活用する方向で進んでいる。

〔町長〕 継続がベターと思う



リノベーションが提案されているやまびこ広場

たが、業界の判断でやめざるを得なかった。特に連盟を中心に検討いただき、復活の要望があれば予算措置を検討する。

利用してほしい。

衆議院選挙の投票率は

〔質問〕 投票率は近隣の町村では最下位の58・93%である。町内での投票所は19か所あるが、高齢者には遠すぎる場所もある。投票所の増設を考えたらどうか。

〔選管書記長〕 増やすということはあるが、ご家族の協力をいただいたり、期日前投票や、出張投票所を

庁舎宿直の体制は

〔質問〕 現在は、シルバー人材センターに委託されているが、現体制で万全か。

〔総務課長〕 現状は、午後5時から6時半までの1時間半については、庁舎内外の見回りもあることから2名体制。6時半以降は1名での宿直となっている。

シルバー人材センターには業務従事者の健康管理に留意の上、派遣をお願いしたい。不測の事態の対応としては、緊急連絡により、警備会社職員が駆けつけることができないか検討する。

TPP政府試算によれば、農業へ影響はなく、国内対策で、所得が確保されるそうだ。誰が試算してるんだろう？

児玉信治のつぶやき

カーボンオフセットの取り組みを

町長一足立区の情報収集し、対応の検討をしたい

【質問】 地球温暖化防止対策の推進は。

【町長】 A B M O R I 植樹の実施や雪氷熱・太陽光・温泉熱利用などの新エネルギー活用に対する補助制度を設け、事業実施することで温室効果ガス排出の削減に向けて取り組んでいる。

【質問】 地球温暖化対策地域推進計画の策定を。

【町長】 必要性は十分認識している。基本的な計画が大前提で、担当課や県と十分協議し対応したい。

【質問】 グリーン購入を推進する上で、調達方針や基本方針の策定は。

【健康福祉課長】 調達基準は策定していない。

【質問】 グリーン購入や環境配慮契約の適正な整備が必要では。

【町長】 主管課を交え、県や

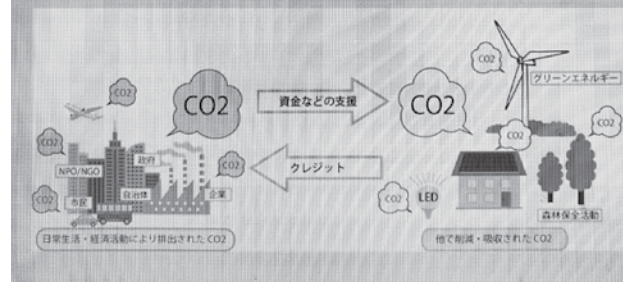


たかだ よしひさ
高田 佳久

※1 グリーン購入…製品やサービスを購入する際に、その必要性を十分に考慮し、省エネルギー型のものやリサイクル可能なものなど、環境に配慮したものを優先的に選択すること

カーボンオフセットについて

カーボン・オフセットとは、自分の温室効果ガス排出量のうち、どうしても削減できない量の全部又は一部を他の場所での排出削減・吸収量でオフセット（埋め合わせ）することを言います。



カーボンオフセットとは

出典 中部カーボン・オフセット推進ネットワーク (C-conet)

あるものは17件、悪臭や景観など周辺への影響があるものは23件、活用可能なものは290件となっている。

【質問】 特定空き家の判断を行う組織は。

【建設水道課長】 建築や住宅に関する学識経験者、警察関係者、住民代表の方などで編成する空き家等対策協議会で判断していく。

【質問】 協議会の設置時期は。

【建設水道課長】 29年度中に計画案を策定し、30年度に協議会を設置して、計画の策定や特定空き家の判断などの作業を検討していく。

【質問】 県では市町村に対して必要な助言や情報提供を行う取り組みとして、空き家等対策支援専門家派遣事

業を実施しているが、当町での活用は。

【建設水道課長】 活用事例はないが、相談したいケースもある。制度の活用は、前向きに考えたい。

【質問】 観光振興による地方創生を

【質問】 県内関係の4法人を含む、全国41法人が第一弾として日本版DMOの登録を受けたが、観光交流ビジョンで日本版DMOを推進すると明記している当町のスタンスは。

【町長】 基本的に観光連盟と協力して、取り組んでいく必要がある。

各種課題を含め、観光商工課と観光連盟で協議を行わない、対応したい。

高田佳久のつぶやき

今世紀末にCO₂の排出量をゼロとする脱炭素社会では、すでに世界のビジネスが激変していますよ。

高田佳久のつぶやき

衆議院議員選挙の投票率はどうだったか



わたなべ まさお
渡辺 正男

※1：選挙割…投票済証を提示するなどして選挙で投票したことを証明すると、飲食店や専門店で割引などの優待サービスを受けられる取り組み。

選管書記長―県下町村では下から2番目

質問 県下の比較で投票率の順位は。

選管書記長 全体では下から9番目。町村では下から2番目。

質問 投票所別の投票率は。

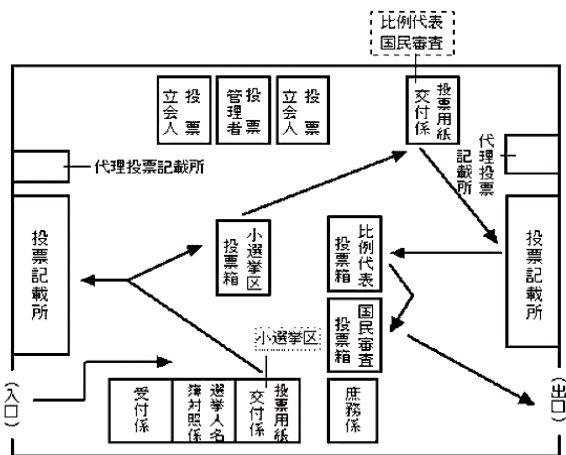
選管書記長 最も高かった投票所は角間公会堂で74・81%。最も低かったのは志賀高原総合会館98の52・23%。

質問 若者の投票率は近隣と比較してどうだったか。

選管書記長 18・19・20歳では、当町が30・62%。中野市は35・79%、飯山市33・17%、木島平村40・00%、野沢温泉村34・02%、栄村47・62%で当町が一番低か

※1 衆議院議員総選挙の場合

(例) まず、小選挙区選出議員の選挙の投票用紙をもらって投票します。次に比例代表選出議員の選挙の投票用紙と 最高裁判所裁判官国民審査の投票用紙をもらって投票します。



これが一般的な投票の流れ (埼玉県のHPより)

質問 大変残念な結果。主権者教育の大切さを痛感す

った。

る。私たち議員も含め政治への関心を高める努力をしていかなければと思う。

投票率向上に

どう取り組んだか

選管書記長 期日前の出張投票所を2日間で4か所開設した。啓発活動として有線放送や広報車の巡回、広報紙の発行、街頭での啓発物の配布を行った。

質問 出張投票所の成果は。

選管書記長 ほなみふれあいセンターが4人、北部公民館3人、よませふれあいセンター12人、志賀高原総合会館98はゼロだった。

質問 投票率向上について

は、もっと工夫が必要だ。投票済証発行や「選挙割」は検討したか。

選管書記長 28年12月の定例選挙管理委員会で協議したところ、新たな事務が加わることで本来の事務である投票用紙交付に誤りが生じる可能性があることや、投票者からの請求もないに等しい現状を踏まえ、今後近隣市町村の動向をみて再度検討することとした。

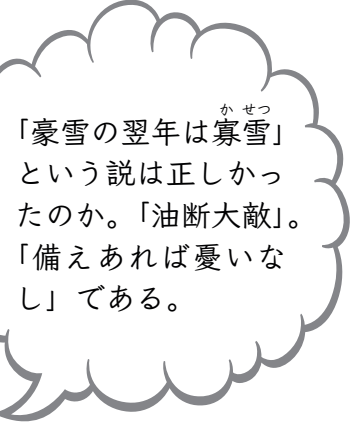
十分検討いただきたい。

最高裁判官国民審査の投票手順は正しかったのか

選管書記長 投票用紙の交付誤り、持ち帰り防止の観点から、小選挙区、比例代表、国民審査の順に、投票が終了した時点で次の投票用紙を交付するよう指導した。一部に投票の秘密保持の配慮が不十分との指摘があった。今後、投票用紙交付の工夫も検討していく。

質問 比例代表と国民審査は2枚同時に受け取り、記載台で記載し投票箱へ、というの一般的なだ。強く改善を求める。

町長 「選挙割」については商工会と選挙管理委員会で話し合うなり、ご意見や他市町村の状況を踏まえて



渡辺正男のつぶやき

除雪機購入補助は

町長一地域で県などの助成制度の活用検討を

除雪事故防止策は

質問 29年、屋根の雪下ろしの転落事故があった。再発防止策は。

総務課長 1人で上らないヘルメット着用などの注意点を広報していく。

質問 命綱を着けるようにしているが、綱を屋根のどこに固定するのか。

消防課長 家によって違いますが丈夫なところ。

質問 体への結び方、屋根のどこにかけるかを図説して広報しないと役立たない。

消防課長 消防団幹部会で検討していく。

「克雪住宅」の補助件数は

質問 町民アンケートでは、町外へ出たい人の70%が「雪が多く住みにくい」とした。雪下ろし不要の「克雪住宅」の改修補助数は。



もちづき さだあき
望月 貞明



克雪住宅の改修補助は4年間でまだ2件と少ない

総務課長 今まで45万円と15万円の2件。

除雪機購入補助は

総務課長 県内の5つの市には共同購入に補助があるが個人にはない。団体で県の補助金の活用例がある。

質問 農業機械には個人購入に補助制度があるが。

町長 共同購入は使用時期が重なるので個人も補助対象にした。地域の除雪機は県などの助成制度の活用検討を。

湯田中駅から星川の街灯は

質問 駅から星川までの県道には、街灯が10灯ほどあるが、2灯しか点灯せず夜中は消灯して真っ暗になるが。

町長 設置した地域の旅館商店の皆さんが節電のため消灯している。太陽光式防犯灯も地元で設置要望があれば、半額補助する。

電飾・夜景の所感

町長 ソラテラスでの星空

景観、楓の湯前のイルミネーション、桜のライトアップなどの夜景はお客さんの目を楽しませている。自主的に設置する皆さんには協力をお願いしていきたい。

「山の山」へのスタンスは

町長 雄大な自然を守り活用するエコパークの理念に、国・県と連携した多様な施策で誘客を進めたい。

質問 町の山は。

観光商工課長 町には山が多くあり、特に町を象徴する山は決まっていらない。

マウンテンバイクコース設置は

質問 町が推進する自転車イベントは路上のロングライドだけ。当町の地形からマウンテンバイクコースを加えてはどうか。

観光商工課長 マウンテンバイクも人気があるが、現在の行事に力を入れたい。

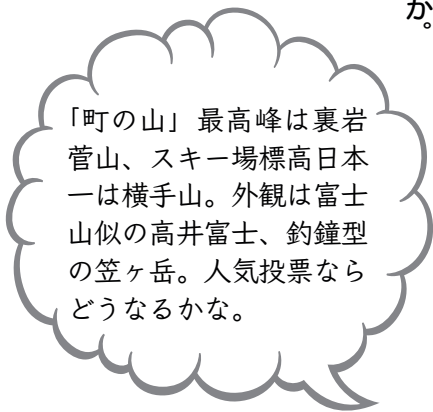
LINEでの相談窓口は

質問 県が短期間LINEでいじめ相談窓口を開設したら、年間電話相談数を超えたが、当町での活用は。

教育長 良いことだ。学校でもスマートフォン講習で使い方を啓発している。

全国学力テストの結果は

教育長 概ね全国平均レベル。小学校国語の書くこと、小、中の算数と数学の応用に課題がある。各校の先生でつくる学力問題検討委員会では授業・学習方法を研究し、改善につなげたい。



「町の山」最高峰は裏岩菅山、スキー場標高日本一は横手山。外観は富士山似の高井富士、釣鐘型の笠ヶ岳。人気投票ならどうなるかな。

望月貞明のつぶやき

観光連盟は第2種^{※1}旅行業登録を

観光商工課長―現状と照らし合わせ努力したい



こばやし たみ お
小林 民夫

※1 旅行業は登録種類によって3種類に分類される。

- ①第1種旅行業（海外・国内の募集型企画旅行）
- ②第2種旅行業（国内旅行の募集型企画旅行）
- ③第3種旅行業（営業所のある市町村とこれに隣接する市町村の範囲内）である。

山ノ内の観光に
新しい商品と新
しい売り方を。

小林民夫のつぶやき

【質問】 信州DOについて、

長野県としての当初の目標は「7、8、9月の入込客数の10%の増」であった。当町においては結果は4%程度の増であったという。県内のほとんどの観光地はそんなもの、微増か微減なのであろう。長野市の「戸隠」佐久穂町と小海町の境の「白駒の池を中心とする蓼科エリア」、これらがすばらしい伸び率を示している。蓼科エリアなどは8月は去年の10倍。戸隠はキャンペーン中のお客さんはおよそ倍、87%増だ。県内の大半の微増・微減の成績の観光地とこれらの観光地の違い



雪の千曲川は重要な観光資源

【町長】 お客さんのニーズに

企画商品が適合したという

点がある。また当町には年間450万人の来客があり

これを倍増させるとい

とは至難のわざと考える。

4〜5%の増でも行政、業界、マスコミ、JR、大手旅行社の協力の結果だと思

【質問】 おおきな伸び率が現

れたのは、もともとのパイが小さいからであって「小さいパイを倍にするのは簡単だ」という。ならば戸隠の場合はどうか。本来が相対に大きいパイである。どうしてそれが倍になったのか。やはりJRがそれ相応に力点を置き、関連の旅行社などが大都市圏などでお客さんと接する中で、旅行先として勧めるなどの仕組みができてい

だろうか。最終的にはネット

で受け付け、ネットで手配となろうが、この町でもこんな流通経路についてひと工夫する気はないか。

【観光商工課長】 十分である

かどうかはともかく当町でも当然JRとかその関連旅行代理店と話をしている。またマスコミ懇談会などでもPRしている。他地域での成功事例は参考に

【質問】 マーケティングで流

通チャネルに該当するものが旅行業界では旅行代理店に当たると考える。自分で企画した旅行商品をすぐに自分で販売することができるとい

をする観光地経営組織が目

立ってきている。近くでは飯山市の観光局が一般社団法人として第2種の旅行業登録をしている。第3種の登録より広範囲の旅が企画

できる。移住・定住の体験ツアーの企画、募集もこれで可能だ。最近では白馬村でも観光局が第2種の旅行業登録を果たしたという。当町の観光連盟でも第2種旅行業登録を。

【観光商工課長】 観光連盟の

現状と照らし合わせ可能な限り努力したい。

放課後児童クラブ運営内容の検証は

健康福祉課長—他市町村の事例を見ても改善の余地がある

【質問】「放課後児童クラブ運営指針」で示す施設の広さ「1人につき概ね1・65㎡以上」は確保されているか。

健康福祉課長 一番多い教室では44人の登録がある。数字の把握はしていないが、難しいのではないか。

【質問】東・西小のクラブはこれまで2教室に拡充されているが、まだ足りない。学校内で確保できない場合は「ゆめっこ」の共同利用の検討を。

健康福祉課長 過去に検討した経緯もあるが安全面での弊害を考慮し今に至っている。

支援を要する児童の対応は

質問 配慮が必要な児童についての情報が、学校から



単なるあずかりではなく、より学校との連携が求められる放課後児童クラブ。

しい面もあり、支障のない範囲での共有が大事。

支援員の実情は

【質問】 支援員には学校と同じように、児童の安心安全を含む管理運営上の義務と責任が求められる。職務についての評価および待遇でも検証と見直しが必要と考えるが。

健康福祉課長 安全面では研修による計画的な資格取得を進めている。待遇については臨時職員としての雇用であるため一定の対応とならざるを得ない。

「楽ちんバス」夜間瀬駅での待合環境の整備を

【質問】 実証運行中でも課題がある場合は検討するとう認識でよいか。

総務課長 そのように考えている。

【質問】 これまでの実証運行の中で大きな課題は夜間瀬駅での乗り継ぎ。雨のなか高齢者が付む姿をこれまで何回か目にしているが、これはどう見ても配慮に欠ける。雨風をしのぎ腰の下ろせる場所が必要だ。

総務課長 これまでも全部が屋根付きではなかったし予算との兼ね合いもある。またJAの営業時間内で建物の中と入口の使用は認められていない。

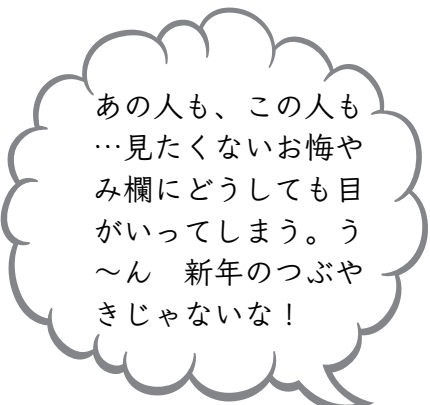
【質問】 バスの来るのを目の前で待ちたいというのは高齢者からすれば当然の心理。ましてや乗客の多くは病院通いが目的。改めて検討を求めたい。



ふせやひろみ
布施谷 裕泉

※1：放課後児童クラブ運営指針…26年に策定され27年4月から適用となっている運営指針。施設では子供一人につき、おおむね1.65㎡以上の確保を求めている。

※2：ゆめっこ…21年4月に開所の子育て支援センター。



あの人も、この人も…見たくないお悔やみ欄にどうしても目がいつてしまう。う～ん 新年のつぶやきじゃないな！

布施谷裕泉のつぶやき

楽ちんバスで乗り継ぎせず中野へ



とくたけ えいこ
徳竹 栄子

町長―地域の要望・実態を把握し対応する

質問 運行システムを変え、乗り継ぎせず北信病院など中野市内に行けないのか。

総務課長 北信6市町村での連携の方策を北信地域振興局中心で検討中。町も協力していく。

質問 定住圏構想・6市町村連携により乗り入れ可能になるのか。

総務課長 仮に乗り入れ可能になった場合でも、交通ネットワークの役割分担などの明確化と、路線バスと競合しないよう検討が必要だ。

副町長 協議検討し、一番良い方法を探る努力をする。

夜間瀬駅バス停の改善を

質問 霧雨の中、傘と杖を

持つおばあさんがリンゴのコンテナに座り、バスを待つ姿を見て心が痛んだ。これで良いのか。



改善を望む、夜間瀬駅バス停

総務課長 どんなことが可能であるか考えて行く必要がある。

乗降者の少ないバス停は

総務課長 乗降調査の中で、見直しは慎重に考え、ルート上の前後で移設対象とする。

北志賀スキー場の住民、観光客への配慮は

質問 住民約135人、70歳以上は23人在住。バス停の設置要望に関して実態調査すべきではないか。

総務課長 要望として受け

止め、全体的なアンケートなど考えていく必要がある。

質問 市町村運営有償運送法78条において町長が認められた場合、観光客も来訪者として乗車対象となるのでは。

総務課長 区域内の運行事業者の輸送サービスが困難であると確認しなければ町長は認めることはできない。

質問 観光立町として、残念な結果である。北志賀の皆さんに十分説明して欲しいか。

観光客に対する二次交通は

質問 飯山駅から当町への二次交通整備について。

町長 信越9市町村観光連絡協議会総会にて、北志賀シャトル便を飯山市に要望

夜間瀬駅バス停にりんごコンテナの椅子寂しいなあ…要望したらある日、長椅子に替わった。嬉しく感謝。

徳竹栄子のつぶやき

し、承諾された。地域の要望を踏まえ北志賀高原観光協会や観光事業者とともに二次交通確保につとめていく。

観光商工課長 町として、北志賀高原観光協会・観光事業者・交通機関事業者などに対し一定の補助などを行う考えがある。今後協議していく。

住民と観光客のため新交通手段も視野に

町長 観光立町として、楽ちんカーサービス、お宿便サービスなど行いながら、総合的に二次交通を考え、住民の足の確保、お客様・住民ニーズを踏まえ判断する。

基幹産業の未来は明るいか

町長一決して楽観視はしていない

質問 観光業・農業の未来は明るいか。

町長 現状では決して楽観視できないと思っている。

私自身トップセールスをはじめ、職員や業界団体、旅行者の協力をいただきながらPR活動を進めている。

農林課長 農業従事者の高齢化が大きな問題。離農による優良園地の維持や生産量の確保など厳しい状況になる可能性もあるが、果樹については一定の評価とブランド力があり、毎年新規就農者が出ているので、今後も農業従事者が夢や希望を持ち収入を確保できる生産基盤を維持できるような施策を講じてゆく。

質問 町長は町民を明るく照らす灯台だと述べている。各課長はそれぞれの分野で灯台になる覚悟はあるか。

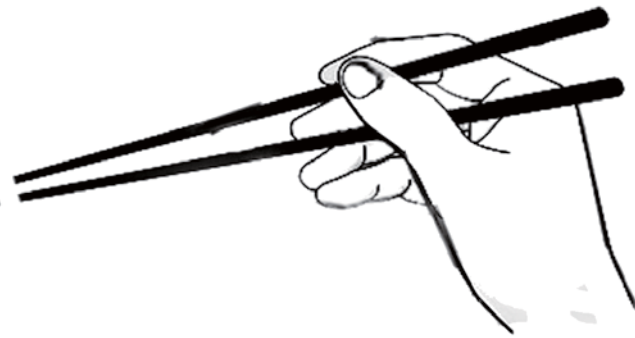
観光商工課長 町の観光商工課の責任を持つ立場なので、灯台になるつもりだ。今後責任を持って観光事業の推進に対応する。

農林課長 私ひとりの力だけでは全然足りていないが、

質問 後継者・継承者の把握は

部下や農業関係者とともに灯台の役として、職責を果たしていく。

質問 帝国データバンクの



グローバル化が進むからこそ、日本人のアイデンティティが求められる

県内企業調査によれば、事業継承を経営上の問題と考える企業が県内76%。町の農業でも、町外からの後継者はあるが、確保に苦慮する方もいる。優良な農地が休耕地になる可能性があるとのことで、重点の課題として取り組んでほしい。

観光商工課長 町として事業の継承にかかわる支援について、お金の面か、あるいは「一人」の面かを含め、国の制度もあるので検討していきたい。決して経営者、後継者、継承者の未来は明るいとは思っていないので、支援をしていきたいと考えている。

移住・定住対策は

質問 移住・定住のコンセプトはあるか。

総務課長 若者定住と生業となる仕事づくりと働く場所の確保だ。

質問 いつまでどのようにな人たちがどのくらいというターゲットを絞るべきだ。

総務課長 今後研究の中で検討していきたい。

住みやすい町

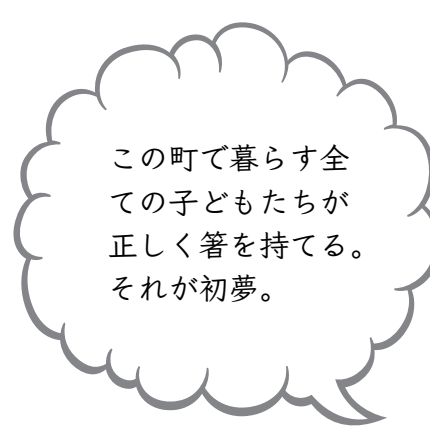
質問 移住もいいが、流出を防ぐほうが先という意味で、前議会で住む人にやさしい町を提案したが、お隣の中市が全国住みやすさランキングで43位県内1位だぞうだがどう思うか。

総務課長 どのような内容で1位か承知していないが、参考にし、研究していきたい。



やまもと りょういち
山本 良一

※1：アイデンティティ…独自性、自己認識、他者とは違う独自の性質



この町で暮らす全ての子どもたちが正しく箸を持てる。それが初夢。

山本良一のつぶやき

特

集

日本の民主政治を学ぶ

山ノ内中学校は29年度ユネスコスクールに認定されました。ESD学習を通じてこの町への愛着や誇りを持ち、まち・地域づくりの主体となるひとづくりを目指しています。28年より選挙権が18歳に引き下げられ、中学3年生はあと3年ほどで選挙権を得ます。議会を見学することで「15の心」に主権者としての意識が高まることを期待して教育長に相談しました。ちょうどこの時期「日本の民主政治」を学習しており社会科授業の一環として見学をすることにになりました。20分間の短い見学時間でしたが、帰り道「議会の傍聴って希望すれば出来るんですか?」「あの続きが見たかった」などと語る生徒。行政を他人事とせず自分のこととして考えていこうとする生徒の姿に、本物に直に触れて学ぶことに手応えを感じました。

その後9人の生徒さんが感想文を寄せてくれたのでご紹介します。

(校長感想より)

あの続きが見たかった

町民代表の言葉に込められた強い思い

2組 湯本佳那さん
強く印象に残ったのは、最初に小林(克)議員さんが、お詫びの言葉を述べていたことです。その場では

理解できなかつたので教室に戻り先生に質問したら「誰かがやってくれると思っていたら、誰もやってくれなかつた。信頼を失うとお詫びをしていただんだよ」と説明してくれました。私は町民代表という言葉に込めら

れた強い思いを感じました。代表である限りは自分の一つの意見にさえ重い責任があつてこそ議会が成立し、より良い町にできるのだということを感じました。

この町のために

1組 本山愛結さん
町のためにこういう話

し合いを通して、町の改善点や解決策を見つけた町を良くするための議会が行われていることがわかった。議会では、学生の私たちにはお得な「楽ちんバス」の議題が挙げられていて、当たり前にあると思っていたものまで、しっかり話し合いで決められていました。こういう会議のおかげで町が守られているのだとわかりました。これからは私たちが新しい町づくりのために考えたアイディアなどを提案していきたいと思えました。

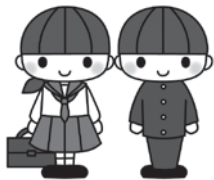
楽ちんバス利用の7割が高齢者の地域も

1組 竹節太樹くん
議題は「楽ちんバス」でした。難しい言葉が飛び交っていて、僕にはわかりにくいこともたくさんありました。しかし気になることもあり、それはある地域の楽ちんバス

利用者の7割が高齢者であることでした。少子高齢化はよく耳にしますが、国の問題でもあり町の問題でもあると思いました。同時に町民の意向調査も頻繁に行っていることもわかりました。もっと町や国の問題に目を向けていこうと思いました。そして僕たちの未来についても考えていきたい。

プールより街灯を

3組 田中雄喜くん
まず町にはいろいろな意見があるんだと感じました。「スポーツ施設の要望は」のところ、プールのほうがほしいが一番多いことが少し驚きました。僕はスポーツ施設よりも街灯を設置してほしい。なぜかというとき夜歩いていくと暗くて前が見えにくかったり、そのせいで段差の所でつまずいたりして危ないなと思ったからです。



山中3年生 議会

知ることができてよかった

2組 小林由唯くん

やまびこ広場や道などの施設に手を加えるには、町の会議が必要だということを知りました。よく見かけるのは道路工事です。僕はそれらの工事は建設会社が道路の環境や様子を見て工事をしているのだと思っていました。でもそれは違いました。町で会議をしてから建設会社に依頼し、工事をしているのだと知りました。このように知らないことを知ることができて良かったです。

選挙権をとったら投票に行く

3組 山本陸斗くん

議場に入るとテレビでよく見る国会議事堂を小さく感じた感じがすごかった。投票率は数字を聞く



山ノ内中学校生徒でいっぱいとなった傍聴席

灯れともしび15の心に

限りとても低く、町村では下から2番目ということで驚きました。自分はまだ選挙にあまり関心はないけど、選挙権を持つ

たら知識を少しでもつけて投票したいと思います。スポーツ推進計画は、施設の要望で1番はプールでした。自分はバスケットが好きなので総合体育館が欲しい。楽ちんバスは2か月間での利用者は多いように感じました、友だちも利用しているのでも役に立っていると思います。

身近に感じた政治

3組 高相乃愛さん

議長が声をかけたときに空気がガラリと変わってピリピリとしたものになった。それまでと全く違う重い雰囲気になつて息一つするにも緊張しました。一番焼き付いたのは選挙についてでした。投票率の低い現実や投票率向上の取り組みなどで、家族や授業でもよく選挙の話題が出るため他人事のように思えな

問題はないと思っていたが…

2組 堀米彪吾くん

った。私自身もあと2年半で18歳になり選挙権を持つ、本当に身近なところに政治はあると実感した。この経験を通じて自分の中の視野が広がった、これを将来に活かしてもっと政治に目を向けていきたいと思う。

山ノ内どんどんでおなじみのやまびこ広場のこと、自分からしたら何一つ問題はないと思っていたのですがそんなことはなかった。議会では町がやまびこ広場を改修する計画をし、その後担当課からこれからどうするか提案していました。その中には自分の身近な人が発言していました。自分の知らない所でとても詳しく、町民が暮らしやすい町づくりをしています。

支えてくれる人たち

1組 小松温大くん

町の細かなことを話合せて決めていることを知りました。私たちは議員の努力により充実した生活ができるのだと感じました。日々の生活を支えてくれる人たちがいることに感謝したいと思います。長電バスの運行数の話題では、私が志賀へ行くとき車内には遠方よりの観光客が乗車しています。長電バスは観光客にとって大切な交通手段だと思います。だからこの町に多くの観光客が来てもらえるよう長電バスの運行を保護していくべきだと思えます。

あとがき

山ノ内中学校には無理をお願いして感謝申し上げます。生徒さんには忙しい時期にもかかわらず寄稿していただきありがとうございました。議会としましては様々な感想を糧に今後の活動に活かしていきます。

管外視察報告

学ぶべきもの

総務産業常任委員会

11月13日(月)、14日(火)と2か所、視察研修を行いました。

御代田町

農業生産法人

トツリバー

農地の有効活用による地域活性化と雇用創出による経済効果を目的に富士見町・JA信州諏訪・トツリバーによるプロジェクトとして26年に発足しました。「儲かる農業」を推奨し、農業を通じて家族・仲間・地域の人たちを幸せに

することを理念の一つとしています。農業の素人を6年間の修行で独立させることを重視し、生き生きと農業経営に励む若者の姿を目にした同世代の者が自らトツリバーの門をたたき、このようなサイクルを作るための農業経営普及活動について、お話を伺いました。

静岡県伊豆市

ドットツリー修善寺

28年3月に完成したドットツリー修善寺は移住定住と産業育成という本来行政が担う役割を100%民間出資で実現している新しい



移住定住の促進には明確な戦術が必要

手法の地域活性化策です。12棟の2LDKメゾネット住宅と小規模オフィスが立ち並びコンセプト賃貸物件で、敷地内にはバーベキューや集会場にも使える芝生のフリースペースがあり、入居者同士はもちろん、地域住民、視察研修に訪れる方など様々な人との交流の場として利用されています。

方は家賃の値引きをするなど、明確な戦術と独特の手法で運営されていました。また、ITエンジニア、翻訳家やカメラマンなど12業種の方が住んでおり、行政や金融機関とのビジネスマッチングや広報企画など幅広い経営支援を行い、入居者同士の事業連携も活発に行われていました。

管外視察は例年、11月に1泊2日で実施しています

が、今年度はその他に2か所視察をしました。

アメリカ合衆国

コロラド州バイル町

28年8月に阿部長野県知事がバイル町を訪問した際、日本の自治体と友好提携をしたいと聞き、県内の市町村を紹介する旨を発言、同年10月バイル町に友好提携先候補として山ノ内町を紹介していただきました。

29年3月のバイル町議会で「山ノ内町との友好提携



新たに友好都市となるバイル町 年間約300万人の観光客が訪れる

のための検討に必要な調査視察を前に進める事」が満場一致で可決され、同年6月バイル町より正式招待を受け、7月17日から20日(日本時間)に訪問団10人が渡米し現地視察とプレゼンテーションを行いました。友好都市の締結は条例により議会の議決案件となるため、1月18日に開催された臨時議会で議案上程され、全会一致で可決しました。

小布施町

小布施総合公園

観光商工課からの依頼により、視察を行いました。今後、やまびこ広場のリノベーションが予定されている、町側がどんな構想を現在考えているかのモデル地区として、視察をしながら説明を受けました。30年度の事業計画に盛り込まれる予定で、3月議会の予算審査では大きな焦点の一つになると思われます。



やまびこ広場に噴水公園設置の是非が問われる

常任委員会

先進事例から

社会文教常任委員会

11月21日(火)、22日(水)
と4か所の視察研修を行いました。

駒ヶ根市 地域保健課

先進的な地域包括ケアシステムとして、事例の説明を受けました。26年から認知症初期集中支援チーム事業がスタートし、翌年認知症本人と家族をサポートする意味で、公益社団法人「認知症の人と家族の会」の駒ヶ根地区会としておれんじネットが発足しました。認知症支援としては、見守りや集いの場、カフェを設け



駒ヶ根市の取組みについて説明を受ける

たりサポーターの活性化などを行っています。

駒ヶ根市は地域全体で支援しようとする取り組みが、また、医療と介護が密接に連携していること、地区の世話焼きをしてくれる人をサポーターやコーディネーターとして、組織化していることが、先進的であると感じました。

笛吹市 石和いさわ西にし小学校

山梨県の放課後子ども総合プラン推進委員会にオブ



放課後児童クラブと放課後子ども教室を一体で行っている様子

ザーバーとして参加させていただき、さらに石和西小放課後児童クラブと放課後子ども教室を見せいただきました。

笛吹市で放課後子ども教室は20年4月よりNPO法人「学びの広場ふえんき」に業務委託されました。放課後児童クラブも同法人に委託したので、統合して推進していきやすい環境でした。また学校施設も児童ク

使える環境であったため導入しやすい形であり、早い段階から一体的に運営されました。

放課後児童クラブは18時30分までに対し、放課後子ども教室は16時30分まででした。そのため、高学年の子ども教室と、児童クラブは16時30分までは合同で活動をするなど、効率化もはかられていました。

北杜市 八ヶ岳名水会

25年3月末で廃校になった日野春小学校の跡地利用は障害者福祉事業所として運営されていきました。廃校を公募により八ヶ岳名水会

が落札し、約7000万円の改修工事を経て、27年6月に完成。八ヶ岳名水会としては、この事業を小学校の名前にちなんで、「日野春學舎」構想として、以下の3つの事業を展開しました。

- ① 農業
- ② ブリッジスクール
- ③ アート企画



障がい者が作ったものを直接販売もしている

農業は生産・加工・流通とすべてを賄う形で、中間的就労を創出したり、地元農家へ農作業の協力を行ったりしています。

ブリッジスクールは、就労困難者や引きこもりなどの課題を抱える人たちと社会とを結ぶ架け橋となるよう、学び直し、居場所づくり、就労支援などを行っています。

アート企画は、障がい者に芸術活動を行えるように支援をし、県や全国への展開とともに、国際交流へと活動を広げています。

今後は、地域との連携強化や経営戦略を課題に挙げていて、やはり経営と地域づくりとの融合が望まれていると実感しました。また、今後の担い手が不足している、当町の北小跡地利用を考えると、私どもの計画は遅れていると感じました。

小海町 高原美術館

ロマン美術館でもやる予定になっている企画展「アート・ラリー」の取り組み状況を説明いただきました。

小海町では10年前に海外からアーティストを招いて、滞在しながら制作した作品を美術館のみならず、町内各所にも展示するという形で、巡ってもらおうシステムです。

展覧会のほか、他の部署と連携して、小学校・中学校へのアーティストの授業参加、バスツアー、ワークショップなども開催し、観光や教育にも活用しています。

みなさんからの 請願・陳情

受理番号	件名	陳情者	採決結果
第6号	義務教育費国庫負担制度の堅持を求める陳情書 (9月議会より継続審査)	山ノ内町教職員組合 代表者 大塚伸司	採択 (意見書送付)

議会全員協議会

第22回 (10月26日)

- (1) 執行機関からの提出案件
- ①訴えの提起に係る和解
 - ②アメリカ・コロラド州(ベイル町)来町の件
 - ③竜王地区賃貸借契約の一部変更
 - ④地域防災システム整備に係る戸別受信機の仮予約受付け
 - ⑤台風21号による被害

第23回 (11月17日)

- (1) 議会からの提出案件
- ①9月定例会の総括
 - ②議会運営委員会の責任
 - ③小林克彦議員の議会運営委員長の辞任にともない高山祐一議員が新委員長に就任。

第24回 (11月28日)

- (1) 執行機関からの提出案件
- ①福祉医療費給付事業における現物給付方式の導入
 - ②実施計画(平成30年度~平成32年度)
 - ③第5次総合計画後期基本計画における数値目標の達成状況
 - ④山ノ内町まち・ひと・しごと創生総合戦略の進行管理および改訂
 - ⑤損害賠償請求事件
 - ⑥平成29年人事院勧告に係る給与改正条例
- (2) 議会からの提出案件
- ①議会報告会の日程

第25回 (12月13日)

- (1) 執行機関からの提出案件
- ①やまびこ広場リノベーション
 - ②下水道付属施設の建設
- (2) 議会からの提出案件
- ①議会報告会(テーマ)

第26回 (12月20日)

- (1) 議会からの提出案件
- ①議会報告会
(役割表・チラシ・ポスター確認・資料校正)

第1回 (1月10日)

- (1) 議会からの提出案件
- ①議会報告会
(役割表および報告会資料最終確認)
 - ②臨時会について

第11回 議会報告会日程

おおぜいの方のご参加をお待ちしています。

- 平成30年1月21日(日) 15:00 北部公民館
- 1月26日(金) 19:00 和合会館
- 1月27日(土) 15:00 ほなみふれあいセンター
- 1月31日(水) 19:00 文化センター
- 2月3日(日) 17:30 よませふれあいセンター



みんなのひろば

ボランティア精神で17年

南協温泉の源湯管理

南協温泉経営管理委員会（以下南協温泉）は地縁団体の南部地区協議会（以下南協）が穂波地区に所有する温泉の管理運営を行っています。ここで長年源湯管理をされている、児玉安夫さんと内田健一さんに南協の管理にまつわるお話を伺いました。

源湯管理者の仕事

児玉さんは、水道工事に社に勤務された経験を見込まれ17年前に、電気工事会社勤務の内田さんは12年前に、南協温泉の前身、穂波温泉管理委員会から源湯管理者（以下源湯係）に委嘱され現在まで続けられています。

源湯は現在、源湯係2人と補助の南協役員が1か月ごとに交代して管理しています。毎朝決まった時間に源湯、3浴場への配湯温度など11項目を測定・記録し、異常があれば、委員会に連絡し対処しています。

異常事態への対応は

昨年12月には、コンプレッサーの圧力低下と湯量減少のトラブルが発生しました。原因は地下約60mの湯用エアータンクの空気が漏れか、源泉水位の低下と推定しました。源湯係と委員が朝から16本のエアータンクを引き上げ点検して原因を究明。不良管を交換して昼には復旧しました。

気を使うことは

湯が出ないことが一番心配ですが、幸い担当してから大きな事故は起きていません。利用者からは「暑い、



前列右から二人目が児玉さん、三人目が内田さん（定期作業の朝）

「熱い」と日常的に苦情が寄せられ、気温の変化に合わせて温度調整をしています。利用者の皆さんから、「いい湯だった」と言われると苦勞が吹き飛びます。

苦勞したことは

児玉さんが源湯係に就いた当時、源湯からの距離が遠く3浴場の「温度を同じくして」との要請に、当時源湯長だった湯本貞司さんと湯と水の混合装置をいろいろ工夫して完成したことです。その過程で圧力計な

どを各配管に設置して管理しやすくしてきました。

これからの希望は

「源湯係を3人にし、私は高齢になったので、若い人に後を継いでほしい。源湯係はボランティアで苦勞が多いが、施設の改善などやりがいがある」とおっしゃっていました。

南協温泉の仕事

ここで南協温泉の作業を紹介します。月一回の定期作業では、7人の各区選出

委員は2班に分かれ、交互に出労して貯湯槽などの清掃を、浴場管理者は消毒を、源湯係は湯温・湯量の測定と設備の保守点検をそれぞれ分担して行っています。

年間作業は、計画に基づき、本年度は、浴場屋根のペンキ塗り、エアータンの交換、コンプレッサーと給湯ポンプ1台の更新、レジオネラ菌・大腸菌の検査、庭木の剪定などを行いました。また、浴場の清掃はシルバー人材センターに委託し、清掃・消毒と湯払いを毎日交互に行っています。

ICカード

活用の経営

南協温泉の特徴は、各世帯のICカードによる入場情報を、電話回線でパソコンに入力し計算することで、世帯別の料金は、各区を通し、納金して頂いています。また、定額料金で南部地区外の皆さんにも浴場を開放しています。

今後は、人口減少に対応し、利用者の増加をはかっていくことが課題です。

編集後記

今年は長野冬季オリンピックが開催されてから20周年を迎える。競技役員として競技場の整備・運営に携わっていたことがつい最近のように思えるが、もうそんなに経つのかと、時の流れを今更ながら実感する。当時を思い返してみた。

会場の華やかさ、日本勢のメダルラッシュ、観戦者の盛り上がり、また長野で始まった取り組みで、今なお続く一校一運動などもあり、感動的で大成功のオリンピックだった。個人的には、そんなことをしり目に無事競技を終え、安堵したことが一番の思い出だ。もうすぐ韓国・平昌（ピョンチャン）冬季オリンピックが開催されるが、何やら「キナ臭い」話題ばかりで暗い雰囲気蔓延しているように感じる。せっかくの平和とスポーツの祭典。政治や交渉の道具にならず、夢と感動で満ち溢れたオリンピックになることを心より願っている。

（山本光俊 記）